

# 環境活動レポート

## 第31期

(対象期間：2014年1月～9月)

2015年2月25日

双葉三共株式会社

## 目 次

<b>1. 組織の概要</b> .....	<b>3</b>
1.1 事業所名及び代表者氏名.....	3
1.2 所在地(事業所毎).....	3
1.3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先.....	3
1.4 事業活動の内容.....	3
1.5 事業の規模.....	4
1.6 情報公開項目.....	4
1.6.1 法人の情報.....	4
1.6.2 許可の内容.....	4
1.6.3 事業計画の概要.....	5
<b>2. 環境方針</b> .....	<b>7</b>
<b>3. エコアクション21の取組体制</b> .....	<b>8</b>
3.1 取組体制.....	8
3.2 組織図.....	9
<b>4. 環境目標、取組内容</b> .....	<b>10</b>
<b>5. 取組結果の評価、次年度の取組内容と代表者による全体評価</b> .....	<b>11</b>
5.1 取組の結果.....	11
5.2 結果の評価、次年度の取組内容と代表者による全体評価.....	12
<b>6. 環境関連法規の順法の評価</b> .....	<b>13</b>
<b>7. 施設等の状況</b> .....	<b>14</b>
7.1 一般概要.....	14
7.2 収集運搬車両(産業廃棄物収集運搬業).....	15
7.3 西小寺工場：処理工場(産業廃棄物処分業).....	16
7.4 西小寺工場：製品工場(肥料製造販売業).....	17
<b>8. 処理工程図</b> .....	<b>18</b>
<b>9. 処理実績</b> .....	<b>19</b>
9.1 収集運搬業の実績.....	19
9.2 処分業(発酵処理)の実績.....	20
<b>10. 産業廃棄物処理料金</b> .....	<b>20</b>
10.1 廃棄物の収集運搬の料金.....	20
10.2 廃棄物の処理(発酵処理)の料金.....	20

## 1. 組織の概要

### 1.1 事業所名及び代表者氏名

事業所名および代表者名	
事業所名	双葉三共株式会社
代表者氏名	代表取締役 小池 光治

### 1.2 所在地(事業所毎)

各事業所名及びその所在地	
事業所名	所在地
本社	〒739-0022 広島県東広島市西条町上三永535番21
西小寺工場	処理工場 〒739-0022 広島県竹原市田万里町西小寺11359
	製品工場 〒739-0022 広島県竹原市田万里町西小寺11359-2

### 1.3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者氏名及び担当者連絡先	
環境管理責任者	代表取締役専務 吉山 茂
担当者	EMS事務局 仁宮 哲治
連絡先	T e l : 082-426-1331
	F a x : 082-426-1332
	Email : misonou@futaba-sankyo.co.jp
URL	http://www.futaba-sankyo.co.jp

### 1.4 事業活動の内容

事業の種類	事業の概要
廃棄物処理業	産業廃棄物収集運搬業
	産業廃棄物処分業
	一般廃棄物収集運搬業（竹原市内に限る）
	一般廃棄物処分業（広島県内に限る）
有機肥料等製造・販売業	有機肥料(普通肥料及び特殊肥料)の製造・販売
	培養土及び土壌改良材の製造・販売
飼料の販売業	食品残渣の飼料販売

## 1.5 事業の規模

規模の内容	単位	第31期実績		
収集運搬量	ton	10,428		
処分量	ton	20,027		
製品生産量	袋	24万6千		
従業員	人	16		
事業所の 延べ床面積	m <sup>2</sup>	本社	70	
		西小寺工場	処理工場	3500
			製品工場	4230
		合計	7800	

## 1.6 情報公開項目

### 1.6.1 法人の情報

設立年月日	1984年3月12日
資本金	3000万円
売上高	29,800万円(廃棄物処理売上高:20,000万円)

### 1.6.2 許可の内容

#### A. 産業廃棄物関係

##### 許可品目

許可機関	区分		泥	酸	零 九 寸	腐	木 屑	織 物	動 機 油	動 機 油	
広島県	収集運搬	保管無	○	○	○	○	○	○	○	○	
広島県	中間処理	肥料化	○	○	○	○	○	○	○	○	

##### 保有許可及び許可番号一覧

許可機関	収集運搬業			処分量		備考
	有無	許可取得(更新) 年月日及び有効期限	許可番号	許可取得(更新) 年月日及び有効期限	許可番号	
広島県	○	平成23年7月1日 平成28年6月30日	第3405018057号	平成23年7月1日 平成28年6月30日	第3425018057号	

## B. 一般廃棄物関係

### 保有許可及び許可番号一覧

許可機関	運搬・中間処理許可			処理施設設置許可		備考
	有無	許可取得(更新) 年月日及び有効期限	許可番号	許可取得(更新) 年月日及び有効期限	許可番号	
広島県				平成15年5月6日 無期限	第203B01号	し尿処理(堆肥化)
広島県				平成15年5月6日 無期限	第203A02号	ごみ処理(堆肥化)
竹原市	○	平成26年3月1日 平成28年2月28日	第19号			制限有

## C. 肥・飼料の製造販売関係

### 保有登録及び登録番号一覧

		登録取得(更新) 年月日及び有効期限	登録番号	名称		
広島県	飼料販売	平成20年1月7日 届出	—			
農林水産省	普通肥料	平成12年10月1日 平成27年9月30日	生第80447号	フタバソイル		
農林水産省	普通肥料	平成20年1月25日 平成29年1月24日	生第88540号	カウソイル		

### 1.6.3 事業計画の概要

収集運搬(積替え保管:無)及び処分を委託された産業廃棄物を西小寺工場において、発酵させることにより中間処理して、生成した有価物(コンポスト)をリサイクル製品として再利用できる製品(有機質肥料、発酵促進材)に加工して販売する。又は、飼料として販売する。

#### 収集運搬業

産業廃棄物の種類	収集運搬業者	年間予定処理量(ton)	予定排出事業者	予定運搬先
汚泥(有機性のものに限る)	当社	1,000	食品製造会社、飲料製造会社、繊維染色会社等	双葉三共(株) 西小寺工場 竹原市田万里町字西小寺 11359番地
動植物性残さ	当社	10,000	食品製造会社、飲料製造会社、食品加工会社等	双葉三共(株) 西小寺工場 竹原市田万里町字西小寺 11359番地
廃油(動植物性のものに限る)、廃酸、廃アルカリ	当社	1	食品製造会社等	双葉三共(株) 西小寺工場 竹原市田万里町字西小寺 11359番地
動物ふん尿、木くず、紙くず、繊維くず	当社	0	現在搬入の実績はないが、事業拡大のため	双葉三共(株) 西小寺工場 竹原市田万里町字西小寺 11359番地

※ 運行管理責任は、取締役工場長、及び区間ごとの運搬車が負うこととする。

## 処分業

産業廃棄物の種類	当社での処分方法	年間予定処理量 (ton)	予定排出事業者	処分後の産業廃棄物の処理方法
汚泥(有機性のものに限る)	肥料化	15,500	下水処理場、食品製造会社、飲料製造会社、繊維染色会社等	醗酵処理後普通肥料として販売
動植物性残さ	肥料化	10,000	食品製造会社、飲料製造会社、繊維染色会社等	醗酵処理後特殊肥料・発酵促進材として販売、または、飼料として販売
廃油(動植物性のものに限る)	肥料化	3	食品製造会社等	醗酵処理後普通肥料として販売
廃酸、廃アルカリ	肥料化	2	食品製造会社等	醗酵処理後普通肥料として販売
動物ふん尿	肥料化	0	現在搬入の実績はないが、事業拡大のため	醗酵処理後特殊肥料として販売
木くず	肥料化	0	現在搬入の実績はないが、事業拡大のため	粉碎・発酵処理後特殊肥料として販売
紙くず	肥料化	0	現在搬入の実績はないが、事業拡大のため	醗酵処理後特殊肥料として販売
繊維くず	肥料化	0	現在搬入の実績はないが、事業拡大のため	醗酵処理後特殊肥料として販売

## 2. 環境方針

第7版 作成日：2014/10/15

### 環 境 方 針

#### ※ ※ 基本理念 ※ ※

双葉三共株式会社は、廃棄物処理業及び、肥料製造販売業の業務活動や家庭生活において、見聞きする環境問題を強く心に留めて、業務活動や家庭生活を通じて有限な資源をできる限り循環させて、**リデュース（排出抑制）**→**リユース（再使用）**→**リサイクル（再利用）**→**熱回収**→**廃棄**を基本とする循環型社会の形成の役に立つことで、地域の生活環境の保全、ひいては地球環境の保全に貢献します。

#### ※ ※ 基本方針 ※ ※

工場（東広島市西条町上三永地区、竹原市田万里地区）、本社（東広島市西条町上三永地区）及び収集運搬に係る地域(広島県及近隣県)における事業活動をとおして、以下の項目を実行します。

1. 事業活動（有機性廃棄物の発酵処理及び肥料の製造・販売）による環境負荷を的確に把握し、環境目的、環境目標を定めて、外部へ負荷の低減に努めます。
2. 環境マネジメントシステムを確実に運用するとともに、定期的に見直して継続的改善をはかります。
3. 環境に関連する法律・条例ならびに協定などを遵守します。
4. 事業活動において、省資源、省エネルギー、さらにグリーン購入に努め、廃棄物の削減、再利用やリサイクルを推進し、循環型社会の形成に努めます。
5. 地域社会と積極的なコミュニケーションをはかり、地域に密着した事業活動を行い、地域社会に貢献します。
6. この環境方針を全従業員に教育し、周知徹底するとともに、取引先や協力企業に対しても理解と協力を求めます。
7. この環境方針は、一般の人にも要望に応じて公開します。

2014年10月15日

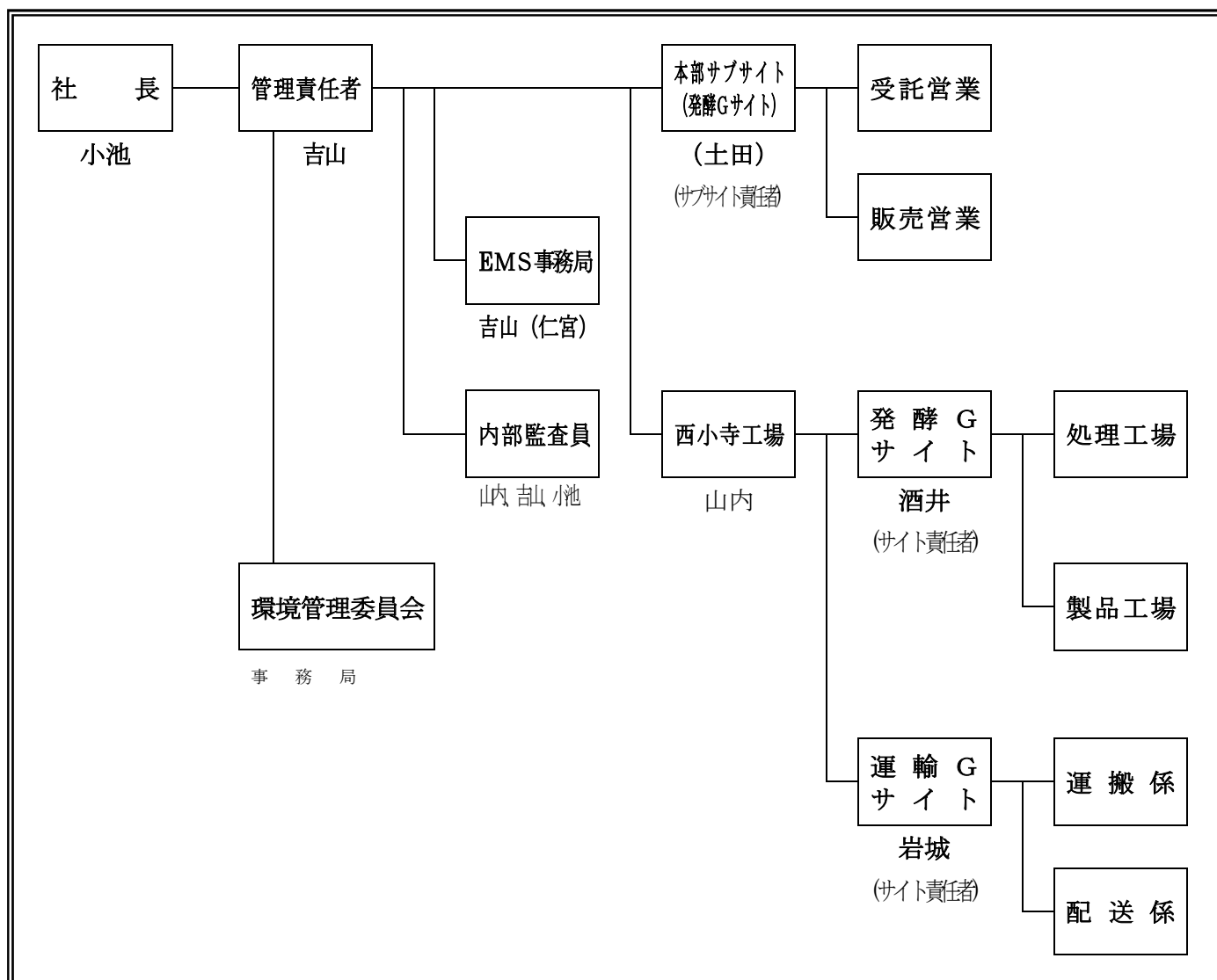
双葉三共株式会社

代表取締役

小池晃司(自署)

### 3. エコアクション21の取組体制

#### 3.1 取組体制



上記の二重枠内の全組織・体制を持ってエコアクション21の環境活動に取り組んでいます。■

本 社： 広島県東広島市西条町上三永 535-21

〒739-0022 TEL 082-426-1331 FAX 082-426-1332

E-mail: [misonou@futaba-sankyo.co.jp](mailto:misonou@futaba-sankyo.co.jp)

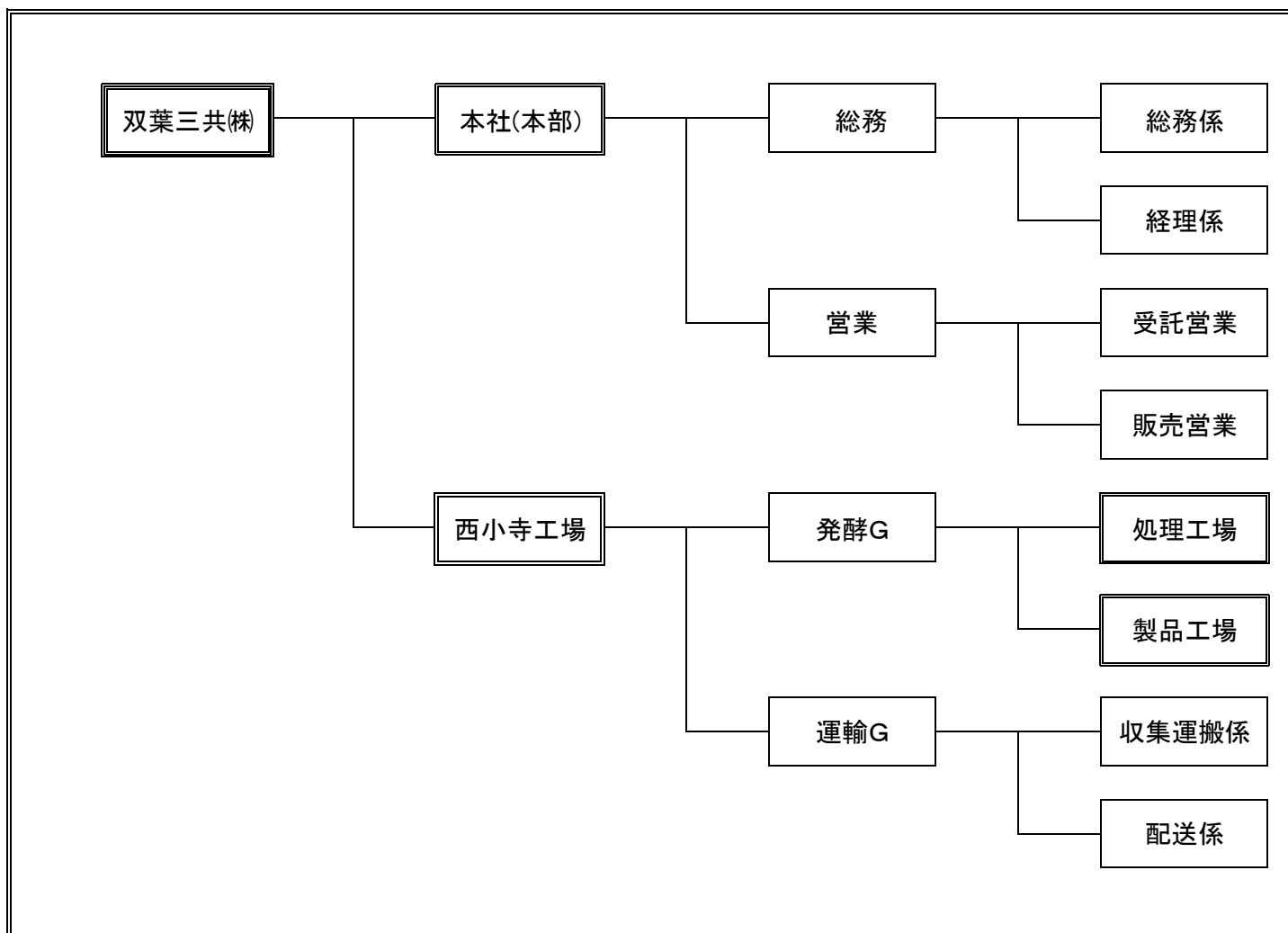
西小寺工場： 広島県竹原市田万里町西小寺 11359

〒739-0022 TEL 082-426-0748 FAX 082-426-0914

URL <http://www.futaba-sankyo.co.jp>



## 3.2 組織図



## 4. 環境目標、取組内容

環境目的			環境目標			該当部門			備考
活動項目	取組内容	33期到達点	31期目標 (2014年1月～9月)	32期目標 (2014年10月～ 2015年9月)	33期目標 (2015年10月～ 2016年9月)	事務局	処理工場	製品工場	
二酸化炭素排出量の削減	消費電力の使用量の削減	2013年実績の3%減	2013年の1%の削減	2013年の2%の削減	2013年の3%の削減	○	◎	○	
	化石燃料の消費量の削減	2013年実績の3%減	2013年の1%の削減	2013年の2%の削減	2013年の3%の削減	○	◎	◎	
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	2013年実績の10%減	2013年の3%の削減	2013年の6%の削減	2013年の10%の削減	○	◎	○	
	産業廃棄物の削減	2013年実績の6%減	2013年の2%の削減	2013年の4%の削減	2013年の6%の削減	○	◎	◎	
水使用量の削減の推進	洗車用水量の削減	2013年実績の6%減	2013年の2%の削減	2013年の4%の削減	2013年の6%の削減	○	◎	◎	
グリーン購入の推進	グリーン購入の実施	対象品目が5品以上	対象品目が1品以上	対象品目が3品以上	対象品目が5品以上	○	◎	◎	
環境活動の浸透	環境活動チェックシートの実施	活動への理解向上	システム教育の実施	システム教育の実施	システム教育の実施	◎	◎	◎	
	環境活動のチェック・見直・改	活動の監視体制確立	新規活動監視の実施	環境活動監視の実施	環境活動監視の実施	◎	○	○	
	改善提案の手順指導	環境活動の活性化	新改善活動の試行	新改善活動の指導	新改善活動の指導	◎	○	○	
	改善提案の提案件数の増加	改善活動の活性化 m	新改善提案の実施	新改善活動の推進・実施	新改善活動の定着	○	◎	◎	
水処理施設の設置・稼働	処理設備の設置	施設の設置	処理試験・設備計画	処理検証・見直・改善		◎	○	○	
	監視体制による処理排水の	排水の水質監視		水質監視体制の検討	水質監視の実施	○	◎	◎	

## 5. 取組結果の評価、次年度の取組内容と代表者による全体評価

### 5.1 取組の結果

産廃処分量=18,037ton (2013年)、12,983 ton (31期)、\_\_\_\_\_ton (32期)、\_\_\_\_\_ton (32期)  
 (産廃収集運搬+肥料生産量)=17,107ton (2013年)、11,224ton (31期)、\_\_\_\_\_ton (32期)、\_\_\_\_\_ton (33期)  
 (31期は2014年1月~2014年9月の期間、CO2ガス排出量は、H23年度排出係数=0.000657で算出)

環境目的	環境目標	取組内容	管理基準	2013年実績	31期実績	32期実績	33期実績
活動項目	33期到達目標						
二酸化炭素排出量の削減	2013年度比 電力 35%、 化石燃料3%の削減	エネルギー使用量の低減	電力	エネルギー使用量/処分量	401.47	386.12(-3.8%)	
			化石燃料	エネルギー使用量/収集量+生産量	246.49	262.66(+6.6%)	
			合計	(MJ/ton)	647.96	648.77(+0.1%)	
		CO2ガス排出量の低減	電力	CO2排出量/処分量	26.83	25.81(-3.8%)	
			化石燃料	CO2排出量/収集量+生産量	16.98	18.07(+6.4%)	
			合計		43.82	43.87(+0.1%)	
廃棄物の削減	2013年度比5%の削減	一廃	ゴミの削減	排出量/稼働日数(kg/day)	3.60	2.30(-36%)	
		産廃	廃プラ類の削減	排出量/処分量 (kg/ton)	0.89	1.12(+26%)	
			木製パレットの削減	排出量/処分量 (kg/ton)	0.00	0.00	
			産廃合計	排出量/処分量 (kg/ton)	0.89	1.12(+26%)	
水使用量の削減の推進	2013年度比5%の削減	使用水量の抑制	使用水量/処分量 (ℓ/ton)	59.56	66.36(+11.4%)		
グリーン購入の推進	対象品の5%をグリーン購			実施品目数:0	実施品目数:0		
環境活動の浸透	システム教育の実施	環境活動チェックシートの実施		シートの実施	シートの実施		
	新管理手法による実施	新改善活動の試行・指導	新改善活動の指導	全社への啓蒙	全社への啓蒙		
	新改善提案書の定着	新改善提案書の提出活動	新改善提案活動の定着	浸透不十分	浸透不十分		
水処理施設の設置・稼働	2014年の設置完了	水処理設備の試験・計画・設置		設置完了	設置完了		
	2014年の水質監視体制	水質管理体制の検討	水質管理体制の維持	管理体制確立	管理体制確立		

## 5.2 結果の評価、次年度の取組内容と代表者による全体評価

環境目的 活動項目	取組内容	取組結果の評価	今後の取組計画	備考	
二酸化炭素排出量の削減	電力の使用量の低減	製品工場へのインバータ導入効果により2014年の電力は、使用量、二酸化炭素排出量ともに、 <b>-3.8%</b> 。	2015年も、設備の性能による低減効果は見込めないので生産性の向上を主眼に、相対的な低減を推進する。		
	化石燃料の使用量の低減	2014年の化石燃料については、 <b>使用量(+6.6%)、CO2排出量(+6.4%)</b> ともに <b>約6.5%の増加</b> 。	更新車両の購入の際に燃費性能・低公害性能も考慮する。		
廃棄物の削減	廃一 ゴミ排出量の低減	2014年は、36%の減少。	方針として、今後も、業務以外でゴミ発生源を持ち込まない。さらに、3Rを心掛ける。		
	産廃	廃プラスチック類の削減	2014年は、26%の増加。	プラスチック製のパレットの廃棄が大量に発生。	
		廃木製パレットの削減	2014年は、廃棄量が0であった。	2015年以降も一気に排出すると予想される。再利用等の対策を立てて、排出量の削減に努める。	
水使用量の削減の推進	使用水量の抑制	2014年は、11.4%の増加であった。	<b>洗濯機の使用状況を把握し、削減を推進する。</b>		
グリーン購入の推進	グリーン購入対象品の購入検討	2012年に、洗出し作業完了。2013年は、購入時にグリーン購入の可否を検討の結果、グリーン購入対象品はゼロである。	<b>2014年は、さらに、グリーン購入を前向きに検討する。</b>		
環境活動の浸透	環境活動チェックシートの実施	新チェックシートによる活動監視を継続。	監視項目も環境活動の目標と共に柔軟に対応できる様に、また、環境目的に関する評価項目については継続する。		
	改善活動の活性化	活動の活性化のための教育を計画	2014年から、環境改善の活動を <b>強化する</b>		
水処理設備の設置・稼働	施設の設置	処理工場に設置、完了。	性能を監視し、結果を評価し改善を推進。		
	水質監視体制の確立		水質監視体制を検討・確立する。		
代表者による全体 評価と見直し	評価	2014年からは、決算期に合わせた活動と2013年の見直しをもとに新しい手法による活動を開始し、効果の有無が公正明確になる新指標による評価体制の運用を開始した。			
	見直し	運用面で、生じた疑義を明確にして、さらに、公正・明確なシステムを目指す。一方、途中で発生した問題点は、直ちに改善する。また、「産業廃棄物処理業者向けガイドライン2009年版」に従いながら、システムの補足をし、全社員への情報宣伝を徹底して活動を更に活性化させていく。			

## 6. 環境関連法規の順法の評価

NO.	関連法規制の名称	NO.	関連法規制の名称
1	環境基本法	2 2	飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律
2	水質汚濁防止法	2 3	工場立地法
3	瀬戸内海環境保全特別措置法	2 4	消防法
4	大気汚染防止法	2 5	労働基準法
5	騒音規制法	2 6	労働安全衛生法
6	振動規制法	2 7	広島県環境基本条例
7	悪臭防止法	2 8	広島県生活環境の保全に関する条例
8	公害防止事業費事業者負担法	2 9	広島県環境影響評価に関する条例
9	農用地の土壌の汚染防止等に関する法律	3 0	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則
1 0	特定工場における公害防止組織の整備に関する法律	3 1	瀬戸内海環境保全特別措置法施行催促
1 1	循環型社会形成推進基本法	3 2	肥料取締法施行細則
1 2	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	3 3	東広島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
1 3	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)	3 4	東広島市廃棄物処理施設設置及び管理条例
1 4	特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)	3 5	広島市環境保全及び創造に関する基本条例
1 5	食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律(食品リサイクル法)	3 6	広島市環境影響評価条例
1 6	使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	3 7	広島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
1 7	資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)	3 8	呉市環境基本条例
1 8	国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)	3 9	呉市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
1 9	産業廃棄物の処理に係る特定施設の整備の促進に関する法律(産業廃棄物処理特定施設整備促進法)	4 0	福山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
2 0	肥料取締法	4 1	福山市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例
2 1	家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律	4 2	

平成26年11月14日、広島県西部東厚生環境事務所より関連法12（廃棄物処理法）に違反として改善を命じられました。現在平成27年5月末を目標として工場内の改善工事を進めております。

## 7. 施設等の状況

### 7.1 一般概要

工場所在地	西小寺工場 〒725-0001 広島県竹原市田万里町西小寺 11359	
処理能力	年間 30,000 ton	
肥料生産能力	年間 1,000,000 袋(20kg入り)	
敷地面積	21,000 m <sup>2</sup>	
	処理工場 : 原料発酵処理施設	
	原料保管施設	260m <sup>2</sup>
	発酵処理施設	2,586m <sup>2</sup>
	予備槽施設	420m <sup>2</sup>
	機械室	33m <sup>2</sup>
	事務所	33m <sup>2</sup>
	製品工場 : 製品発酵製造施設	
	発酵製造施設	2,254m <sup>2</sup>
	乾燥施設	200m <sup>2</sup>
	倉庫	902m <sup>2</sup>
	簡易倉庫	1,008m <sup>2</sup>
付属設備	給排水設備	

## 7.2 収集運搬車両(産業廃棄物収集運搬業)

車両型式	収集運搬品目	最大積載量(t)	最大積載可能寸法(cm)			環境保全対策	備考
			長さ	幅	高さ		
ダンプ車	下水汚泥・食品汚泥	10.50	929	249	306	天蓋付き・水密	土砂等以外
ダンプ車	下水汚泥・食品汚泥	10.25	760	249	300	天蓋付き・水密	土砂等以外
ダンプ車	下水汚泥・食品汚泥	10.20	768	249	302	天蓋付き・水密	土砂等以外
ダンプ車	下水汚泥・食品汚泥	5.60	568	226	245	天蓋付き・水密	土砂等以外 一般廃棄物
ダンプ車	下水汚泥・食品汚泥	2.00	462	169	198	天蓋付き・水密	土砂等以外 一般廃棄物
平ボデー車	動植物性残渣	3.50	627	222	230		一般廃棄物
平ボデー車	動植物性残渣	3.00	476	187	226		
平ボデー車	動植物性残渣	11.60	802	249	266		一般廃棄物
平ボデー車	動植物性残渣	4.60	535	218	228		一般廃棄物
平ボデー車	動植物性残渣	4.95	627	224	300		ユニック車
平ボデー車	動植物性残渣	1.25	469	169	194		
平ボデー車	動植物性残渣	1.00	446	169	191		
ステンレス運搬容		1 m <sup>3</sup>	4 台				一般廃棄物

### 7.3 西小寺工場：処理工場（産業廃棄物処分量）

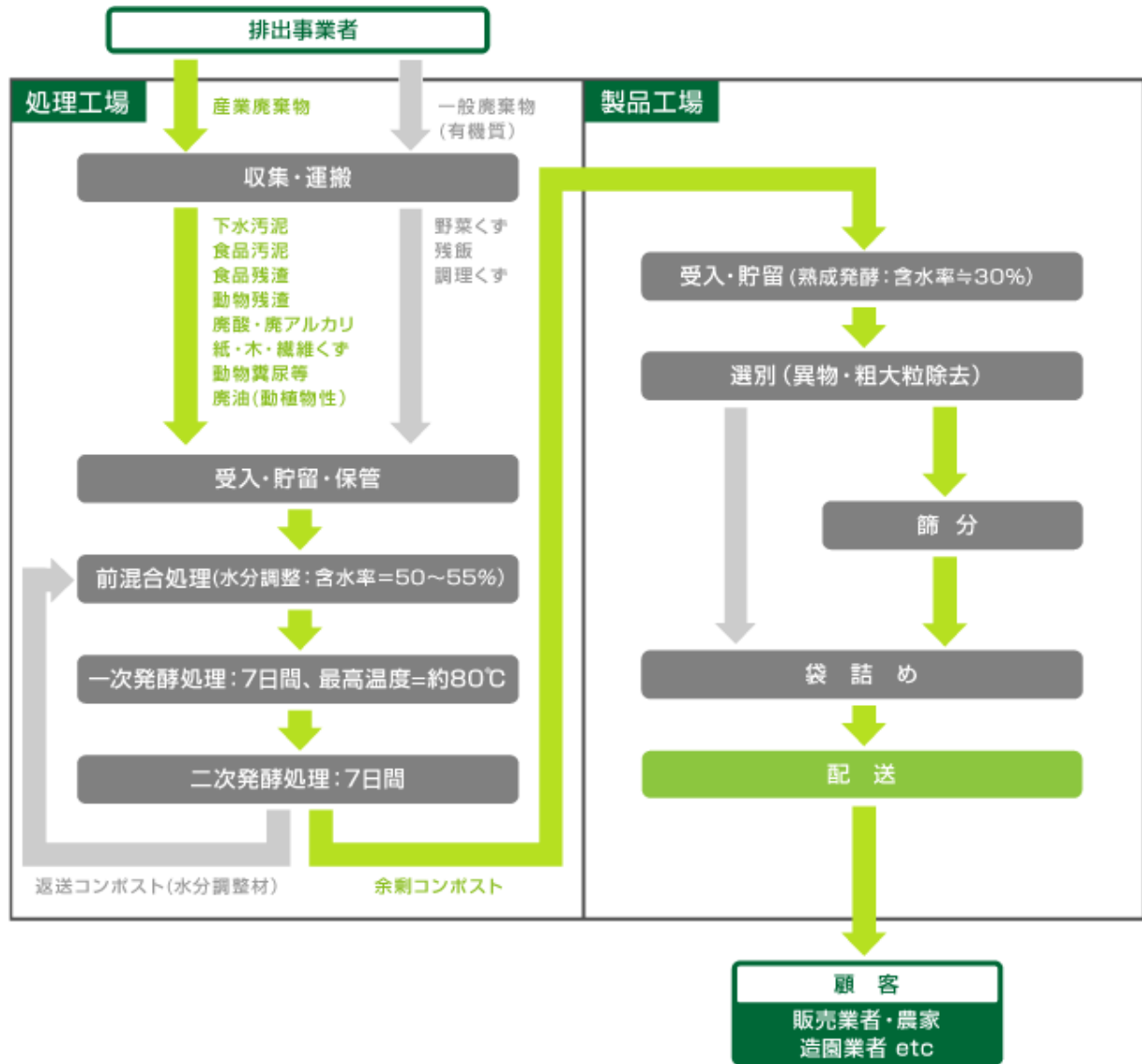
処理施設の種類	中間処理施設(有機性廃棄物資源化施設)	
産業廃棄物の種類	有機性汚泥(下水・食品工業・繊維工業)、動植物性残渣など	
設置場所	広島県竹原市田万里町西小寺 11359	
設置年月日	昭和 59 年 10 月 6 日	
処理能力	100 ton/日	
稼働時間	8hr/日(8時～17時)	
処理方式	バッチ式前処理・発酵・熟成方式	
設備の概要	受入設備	原料貯留槽×1槽(260m <sup>2</sup> × <sup>H</sup> 2m=520m <sup>3</sup> )
		フォークリフト×1台
	前処理設備	ホイールローダ×1台
		貯留槽×1槽
	定量供給混合設備	40m <sup>3</sup> /時間
	発酵処理設備	ホイールローダ×2台
		発酵槽×30槽
		予備槽×6槽
事務所	33m <sup>2</sup>	



#### 7.4 西小寺工場：製品工場（肥料製造販売業）

処理施設の種類	製品製造施設(有機質肥料製造施設)	
原料の種類	発酵処理コンポスト、牛ふん堆肥、腐葉土、コーヒーかす、茶葉、剪定枝など	
設置場所	広島県竹原市田万里町西小寺 11359	
設置年月日	平成3年10月20日	
稼働時間	8hr/日(8時～17時)	
設備の概要	熟成発酵設備	熟成発酵槽×16槽
		ホイールローダ×1台、
	造粒設備	造粒装置(4.2ton/時間)×1式
		ホイールローダ×1台、
	篩分け設備	篩分装置(15ton/時間)×1式
		ホイールローダ×1台、
	袋詰め設備	製品貯留槽×3槽
		自動袋詰装置(350袋/時間)×1式
		小型自動袋詰装置(300袋/時間)×2式
		フォークリフト×1台
	製品倉庫	倉庫×902㎡
		簡易倉庫×1008㎡
		クレーン付平ボデー車(6ton)×1台
		フォークリフト×1台

## 8. 処理工程図



## 9. 処理実績

### 9.1 収集運搬業の実績

31期(H26年1月～9月)

更新:2015年2月1日

単位:ton

廃棄物の種	運搬方法	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
下水汚泥	運搬のみ(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(他社)	811.8	776.1	884.2	1040.6	962.2	993.2	865.0	847.7	702.1			
	受入処分量	811.8	776.1	884.2	1040.6	962.2	993.2	865.02	847.7	702.1			
食品汚泥	運搬のみ(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(当社)	35.3	15.1	39.6	25.5	22.8	17.0	27.3	27.6	22.4			
	運搬(他社)	234.3	254.1	323.7	172.9	305.0	267.5	261.6	269.6	247.1			
	受入処分量	269.6	269.2	363.3	198.4	327.8	284.5	288.9	297.2	269.5			
繊維汚泥	運搬のみ(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(当社)	86.1	81.9	76.2	55.2	49.1	48.7	46.5	37.7	36.7			
	運搬(他社)	32.5	25.0	36.5	30.0	22.0	41.0	42.8	17.0	17.0			
	受入処分量	118.6	106.9	112.7	85.2	71.1	89.7	89.3	54.7	53.7			
植物性残渣	運搬のみ(当社)	560.0	550.0	810.0	230.0	940.0	820.0	740.0	690.0	740.0			
	運搬(当社)	76.8	44.7	46.4	79.9	57.5	50.3	60.6	99.3	48.4			
	運搬(他社)	117.3	111.5	120.8	116.1	126.7	135.2	142.6	121.7	104.5			
	受入処分量	194.1	156.2	167.2	196.0	184.2	185.5	203.2	221.0	152.9			
動物性残渣	運搬のみ(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(他社)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0			
	受入処分量	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0			
動植物性廃油	運搬のみ(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7			
	運搬(他社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	受入処分量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7			
一般廃棄物	運搬のみ(当社)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	運搬(当社)	3.8	9.2	3.4	5.5	4.4	4.2	7.1	19.2	3.4			
	運搬(他社)	3.4	3.5	3.3	3.3	3.1	2.8	3.8	3.3	2.5			
	受入処分量	7.1	12.6	6.6	8.9	7.4	7.1	10.9	22.5	6.0			

※数値は、小数第2位以下を四捨五入して表示しています。

※定期更新は、2月の予定です。

## 9.2 処分業(発酵処理)の実績

31期(H26年1月～9月)

更新:2015年2月1日

単位:ton

廃棄物の種類	受入事業所	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
下水汚泥	西小寺工場	811.8	776.1	884.2	1040.6	962.2	993.2	865.0	847.7	702.1			
食品汚泥	西小寺工場	269.6	269.2	363.3	198.4	327.8	284.5	288.9	297.2	269.5			
繊維汚泥	西小寺工場	118.8	106.9	112.7	85.2	71.1	89.7	89.3	54.7	53.7			
植物性残渣	西小寺工場	194.1	156.2	167.2	196.0	184.2	185.5	203.2	221.0	152.9			
動物性残渣	西小寺工場	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0			
動植物性廃油	西小寺工場	0.0	0.0	0.0	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.7			
一般廃棄物	西小寺工場	7.1	12.6	6.6	8.9	7.4	7.1	10.9	22.5	6.0			

※数値は、小数第2位以下を四捨五入して表示しています。

※定期更新は、2月の予定です。

## 10. 産業廃棄物処理料金

### 10.1 廃棄物の収集運搬の料金

収集運搬料金につきましては、廃棄物の種類、量、運搬距離により計算いたします。  
弊社本社(TEL:082-426-1331 FAX:082-426-1332)までご相談下さい。  
無料にてお見積もりいたします。

### 10.2 廃棄物の処理(発酵処理)の料金

処理料金につきましては、廃棄物の種類、量、により計算いたします。  
弊社本社(TEL:082-426-1331 FAX:082-426-1332)までご相談下さい。  
無料にてお見積もりいたします。